

摂食・嚥下認定看護師の活動

急性期患者様への摂食・嚥下についての活動は、現在多くの医療現場で注目されています。

当院でも、摂食・嚥下認定看護師の下、院内認定看護師を中心に活動しています。勉強会を始め、患者さまの下での看護師指導も行っていますので摂食・嚥下機能に不安がある患者様がみえたら、お気軽にご相談下さい。



・唾液による誤嚥性肺炎を繰り返す患者さんへどのような対応を行えばいいの？



- ①器質的口腔ケアで、口腔内の菌量・菌種数を少なくし、機能的口腔ケアで口腔機能の改善を図ることが必要です。
- ②看護師の行う口腔ケア時にも、機能的口腔ケアを加えたい、STの介入も検討してみてください。他職種が関わることでケアの密度が増します。
- ③体位も重要です。唾液が重力で垂れ込まないようにHead up (30~45度)や頸部前屈位、頸を横に向けるような体位にします。リスク管理を行いながら前傾側臥位を取り入れてもよいでしょう。

教育講座

シリーズ摂食・嚥下「積極的アプローチで誤嚥性肺炎をゼロにするための考え方」より

エンジョイゼリー(栄養補助食品)の試食あります! お楽しみに!

お知らせ

第6回院内NST勉強会【静脈栄養の基礎】
12月1日(水)17:00~18:00 3階講堂